

～今月の花木～



はなぞのつくばね うつぎ 花園衝羽根空木

スイカズラ科・半常緑低木・人工交雑種

公園や道路に多く植えられている。花期は初夏から秋までと長い。別名、アベリア。



☺ 晴れた日に、コスモスの中を歩くのは、爽快である(昭和記念公園)

コスモスの話

庭先や道端、公園など様々な場所で咲きほこるコスモスは、見る人に季節の移ろいを感じさせる、秋の風物詩の一つではないでしょうか。

秋になると日本中いたるところで咲いているコスモスですが、原産地は日本ではなく、メキシコ原産の外来植物です。明治時代中頃に渡来したとされています。

「コスモス」とはギリシア語で「宇宙」「秩序」「調和」「美しい」など意味があります。群生しているコスモスの花を見てみると、秩序・調和・美しさを感じることが出来る気がいたしますが、宇宙にまでとなると、想像力を働かせねばならない気がいたします。

植物の分類上のコスモスは、キク科コスモス属の仲間です。日本で見られるコスモスの種類は大きく分けて「コスモス」「キバナコスモス」「チョコレートコスモス」の3種類になります。それぞれの主な特徴と写真は下記の記事をご覧下さい。各カテゴリーの中には多様な品種があります。

弊社では今年度4月より、立川市にある国営昭和記念公園の草花管理の仕事をして頂いております。

コスモスの育成管理も行っており、種蒔き前から開花までの流れを簡単ではありますが裏面に記載しましたので、ご興味のある方はご覧下さい。園内では開花のピークが異なるコスモスを主に3箇所栽培しており、コスモス祭りが10月29日まで開催され、11月5日の摘み取り体験まではコスモスの花を見ることが出来ます。是非、見に行ってみて下さい。

代表的なコスモス

コスモス 学名: *Cosmos bipinnatus*

単にコスモスといえばこちらの種類を指します。別名「オオハルシャギク」とも言います。日当たりと水はけがよければ、やせた土地でも生育します。様々な色や形の品種が作られています。葉は細いのが特徴です。コスモス畑でよく植えられているのは「センセーション」という品種で濃紅色、桃色、白色の花が咲きます。



キバナコスモス 学名: *Cosmos sulphureus*

名前のとおり黄色や橙色の花を咲かせるコスモスの仲間ですが、一般的なコスモスとは種類が違い、コスモスより葉の幅が広いのが特徴です。性質は丈夫で育てやすく、一般的なコスモスより早めに咲きだし、花の見ごろが終了するのもやや早い種類です。夏の暑さにも強く、夏から目に留まりやすいコスモスでもあります。



チョコレートコスモス 学名: *Cosmos atrosanguineus*

多くのコスモスの仲間は花が咲いた後は種をつけ枯れてしまう一年草ですが、このコスモスは種をつけません。秋に茎葉が枯れ、地中に球根が出来ますが、掘り上げて乾燥保存することは出来ず、ふやし方は株分けや挿し芽になります。毎年花を咲かせる多年草ですが栽培はやや難しいです。花はチョコレートのほのかな香りがします。



不撓不屈

コスモスは強風で倒されても、すぐに茎を太陽に向かって曲げ、成長を続けます。倒れた茎が地面に接していれば、そこから根を伸ばし、上に立ちあがります。そして8月頃になると枝のあちこちに蕾をつけ、種子をつくり子孫を残すため、開花の準備をすすめます。

倒されても何とかして上に這いあがろうとする生命力、限られた時間、一生の中で最大限努力する、困難や災難を乗り越えようとする不撓不屈の精神を倒れたコスモスから感じました。

国営昭和記念公園 花の丘 コスモス育成の記録

品種：コスモス ドワーフセンセーション



7/3



7/19



9/14



10/3



コスモスの前に咲いていた、シャーレポピーの残骸や雑草などが生い茂っています。

トラクターを投入して耕うんして、それらも一緒にすき込みながら、地面を整地します。

すき込みをした後、地面を陽に当てて殺菌し、肥料を混ぜてもう1回耕うんします。



2回耕うんした後、大型のレーキでコスモスの種を蒔くための溝をつけます。

出来た溝にそって人の手で種を蒔いてゆきます。

芽が出た後は、雑草やうどんこ病との戦いが待っています。



8月の長雨のせいか、予定では9月下旬の開花を想定していましたが、ちらほら花が咲き始めています。

雨がしばらく降らないときは水やりをしますが、大雨の後は斜面のため土が流失してしまうこともあり、上手い出来ない出来事も色々あります。

だいぶ咲いてきました。満開になるのは10月中旬過ぎくらいでしょうか。

取材日は平日にもかかわらず多くの方が訪れていました。



↑ 原っぱ西花畑には、遅咲きのコスモスが植えられており、10月下旬に見頃を迎えます。

国営昭和記念公園 原っぱ東花畑 コスモス育成の記録

品種：キバナコスモス レモンブライト



6/23



7/19



9/14



10/3



キバナコスモスは一般的なコスモスより暑さに強く、また開花時期も早いため、花の丘のコスモスより早めに種蒔きの仕込みを始動します。

トラクターや耕うん機で耕うんしています。



6月末に蒔いた種が成長してきています。今年は6月～7月にかけて雨が少なく、散水車も登場して水やりをしています。

雑草も開花までの間、2回ほど人力にて抜いています。



一面黄色い花畑になりました！圧巻です。

お立ち台みたいな場所があり、人が黄色い花の海の中を歩いているようでした。

上手くいったと現場担当者も言っていました。



まだ咲いていますが、なんとなく花の見頃は過ぎた感じがします。

しぼんでもう種をつけている花も結構見られました。

芽生えから約3か月で一生涯を終えてしまうのですね。